

議題2

令和6年度主な文化芸術振興事業について

千葉県文化振興課



施策の柱1 あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり

～文化芸術活動を行う人々の自主性や専門性が尊重されるとともに、障害の有無や年齢等に関わらず、誰もが文化芸術活動を行い、鑑賞することができる環境を整備する～

施策の展開

- ①あらゆる人々が文化芸術に触れ親しむ機会の提供、関心及び理解の促進
- ②文化芸術活動の担い手や、それを支える人材の育成・支援・活用
- ③文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の機能の充実

令和6年度主な事業

○千葉県立美術館開館50周年記念事業(①) 85,000千円【文化振興課】

事業内容

県立美術館が開館50周年を迎えることを記念し、所有しているコレクションの魅力を発信するとともに、新しいアートとの出会いの場を提供する特別展等を実施。

【事業内容】

- ・記念事業の開催
- ・特別展(HELLO! コレクション ZOZO×千葉県立美術館、PROJECT UMINOUE「五十嵐靖晃 海風」、浅井忠 展)
※展覧会名は仮称

○障害者芸術文化活動支援事業(①②) 9,000千円【文化振興課】

事業内容

障害者が芸術文化を享受し多様な文化活動を行うことができるよう、障害者芸術文化活動支援センターにおいて、相談支援、人材育成、ネットワークづくり等を行い、障害のある方の芸術文化活動を支援する。

【事業内容】

- ・事業所等からの相談支援
- ・人材育成、情報収集・発信
- ・発表の機会の創出

○千葉県文化会館大規模改修事業(③) 6,440,187千円【文化振興課】

事業内容

建築後50年以上が経過し、建物の老朽化が進んでいる千葉県文化会館について、大規模改修を実施する。

【工事期間】令和5年4月～令和7年4月(令和7年7月リニューアルオープン予定)

【改修内容】外壁補修、天井改修、バリアフリー対策等

○千葉県文化会館リニューアルオープン事業【新規】(①③) 2,012千円【文化振興課】

事業内容

本県の文化芸術振興の拠点施設である千葉県文化会館のリニューアルオープンを機に、文化芸術振興への機運を盛り上げるため、千葉交響楽団による県民参加型のコンサートを令和7年度に実施する。

施策の柱2 ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり

～県内各地で守られてきた伝統文化を地域で活用し、未来に継承する～

施策の展開

- ④ちばの多様な伝統文化を知る機会の提供
- ⑤伝統文化の保存・継承
- ⑥文化財・文化的景観等の保存と活用

令和6年度主な事業

○「ちば」の文化芸術発信事業(④⑤) 10,000千円【文化振興課】

事業内容

伝統芸能等の保存・継承に取り組むとともに、将来の文化芸術の担い手を育成し、優れた文化芸術の発展につなげるため、本県の魅力的な文化芸術を発信する舞台公演を県民が参加できる形で行う。

○日本の伝統芸能

青葉の森公園芸術文化ホールの能舞台において、邦楽演奏家による公演や、他ジャンルとのコラボレーションを行うなど、子どもから大人まで幅広い世代が気軽に伝統芸能に触れることができる機会を提供する。

○「ちば」の伝統文化

県内の郷土芸能団体等による実演等を行うとともに、和楽器演奏体験等を実施し、本県の郷土芸能の魅力を発信する。

○文化財保存整備助成事業(⑥) 55,000千円【文化財課】

事業内容

文化財の適正な保存管理とその活用を図るため、国・県指定文化財の保存整備・修理等の事業に対して助成する。

【補助対象】国指定文化財16件、県指定文化財10件 計26件

【補助率】 国指定文化財 国庫補助額を控除した額の1/2以内
 県指定文化財 1/2以内

「千葉県文化芸術推進基本計画」において、「伝統文化」とは下記の分野の文化芸術を指します。

- ・ 伝統芸能
- ・ 郷土芸能
- ・ 地域固有の文化
- ・ 生活文化
- ・ 国民娯楽
- ・ 文化財等
- ・ 歴史的又は文化的景観

左記のうち伝統的なもの

施策の柱3 新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり

～観光、まちづくり、国際交流、福祉、産業等。他分野との連携により文化芸術が社会の様々な場面で輝く機会を提供する～

施策の展開

- ⑦様々な関係者による文化芸術のネットワークの構築
- ⑧観光等の様々な分野と連携した文化資源の活用と地域の活性化
- ⑨文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の多面的な活用(文化施設等の学校教育や他分野での活用促進)

令和6年度主な事業

○GOGO房総デジタルポイントラリーキャンペーン事業(⑧) 22,000千円 【観光政策課】

事業内容	千葉県への誘客と県内周遊を更に促進するため、千葉の海や歴史、文化などのスポットを巡ると、抽選で県産品等、魅力的な賞品が当たるデジタルポイントラリーを実施する。
------	---

○国際境界模式地(GSSP)関係遺産保存活用等支援事業(⑨) 19,000千円 【文化財課】

事業内容	市原市に所在する国指定天然記念物「養老川流域田淵の地磁気逆転地層(チバニアン)」について、校外学習等での活用を通じて子どもたちへの教育効果を期待し、露頭見学施設等の整備に助成する。
------	--

○県立博物館・美術館と学校・地域との連携(⑨) 【文化振興課】

事業内容	<ul style="list-style-type: none">・県立の学校と連携した実験教室や観察会、出張授業のほか、教員向け研修、学生・生徒の作品展示やコンサートを行う。・地域の企業や団体と連携した展示の実施、地域や周辺施設のイベントへのワークショップの出展を行う。
------	--

施策の柱4 次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり

～新たな文化芸術の担い手となる子ども・若者に文化芸術に触れる機会を創出する～

施策の展開

- ⑩豊かな感性を育む文化芸術、郷土の歴史・伝統に出会う機会の充実
- ⑪若者の文化芸術活動の支援
- ⑫伝統文化を担う子ども・若者の育成

令和6年度主な事業

○学校における芸術鑑賞事業(⑩) 27,329千円【文化振興課】

事業内容	千葉交響楽団による巡回公演を実施し、次代を担う児童・生徒に優れた演奏を鑑賞する機会を提供するとともに、楽器紹介や児童・生徒による指揮者体験等も実施する。
------	--

○アーティスト・フォローアップモデル事業(⑪) 28,000千円【文化振興課】

事業内容	新たな分野で本県の将来の芸術文化の担い手を育成するため、優れた文化芸術活動を行う才能豊かな新進アーティストのキャリア形成を支援する。 【対象者】千葉県に在住、在学、又は千葉県を活動拠点とする者で、39歳以下の者 【支援内容】 <ul style="list-style-type: none">・アーティストのキャリア形成に係る活動の支援・新たな創造につながる芸術活動の支援
------	--

○軽音ちば事業【一部新規】(⑪) 5,415千円【文化振興課】

事業内容	若者を中心に人気のある軽音楽について、近年、様々なイベントが県内で開催されるようになり、県民が親しむ機会が身近になってきたことを踏まえ、こうした機会を活用し、本県の文化の一つとして振興を図る。 【事業内容】 <ul style="list-style-type: none">・「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」関連事業・高等学校軽音楽コンテスト
------	--

○伝統芸能・洋楽ふれあい体験事業(⑩⑫) 4,076千円【文化振興課】

事業内容	県内の小・中学校の児童・生徒を対象に、伝統芸能・洋楽の演奏者等を派遣し、伝統芸能の一層の普及・振興、後継者の育成及び小・中学生の演奏力のレベルアップ等を図る。
------	---

施策の柱5 ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信

～ちばの強みを生かした「ちば文化」のブランド化と、近年、文化芸術の新たな表現手段や発信・保存方法として発達してきたテクノロジーの導入や、伝統文化及び地域固有の文化と国内外とのコラボレーションなどにより、新たな「ちば文化」の創造を進める～

施策の展開

- ⑬「ちば文化」のブランド化による認知度向上と県民の誇りの醸成
- ⑭最新のテクノロジーや国内外との交流を取り入れた新たな「ちば文化」の創造

令和6年度主な事業

○千葉の海の魅力発信事業(⑬) 180,000千円【文化振興課・販売輸出戦略課】

事業内容

三方を海に囲まれた千葉県の地理的・文化的特性を活かし、千葉県の海の魅力を県内外に広く発信する。
 ○「千葉の海・大使」を活用した魅力発信
 令和5年度に任命した「千葉の海・大使」による、本県の海の魅力をPRするイベントを開催するとともに、千葉の海ブランドデザインの普及を進める。
 ○新しい千葉の食文化創生事業
 県産農林水産物の持つ素材の良さを生かしつつ本県のイメージアップにつながる「新たなご当地グルメ」として策定した「黒アヒージョ」について、認知度の向上に向けた取組みを実施。

○「県民の日」事業(⑬) 81,000千円【文化振興課】

事業内容

幅広い世代の県民が、県民の日を通してふるさと千葉の魅力を再発見できるよう毎年開催している記念行事。令和6年度は千葉県誕生150周年記念事業のフィナーレイベントとして九十九里浜と勝浦市で2日間にわたって実施。その他、各地域振興事務所において、地域行事を開催。

○千葉県誕生150周年記念事業(⑬) 279,073千円【文化振興課】

事業内容

令和5年6月に千葉県が設置されて150年目を迎え、令和5年6月から令和6年6月までの1年間に渡って記念行事を開催。本県ならではの多様な文化資源や魅力を発信するとともに、千葉のブランド価値の創出・向上や地域活性化につなげる。

○「ちば文化」創造・継承事業【新規】(⑬⑭) 20,000千円【文化振興課】

事業内容

本県ならではの多様で豊かな自然環境・都市機能を取り入れた新たな文化活動や、県民参加により選定した「ちば文化資産」を活用した事業の開催にかかる経費の一部について助成し、本県の文化の向上と地域の魅力発信、地域活性化を図る。
【事業内容】
 ・未来に向けた「ちば文化」活性化補助金(県内市町村を対象)
 ・ちば文化資産活用事業補助金(民間企業・団体を対象)